

常務理事	事務長	部長	課長	課長補佐	係長	係員

健康保険被扶養者(異動)届

【被保険者の方へ】		被扶養者が日本国内に居住していない場合、裏面の国内居住要件の例外及び添付書類を確認のうえ、該当する番号を被扶養者欄の備考欄に記入してください。					異動の別	1.追加 2.削除 (変更)		
A 被 保 険 者 欄	健康保険 事業所記号	被保険者 番号	生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	性別	1.男 2.女	備考
	(フリガナ)		氏名 (氏)	(名)	資格取得 年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	標準 報酬 月額
				住所	〒					

B 配 偶 者 で あ る 被 扶 養 者 欄	(フリガナ)		生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	性別	1.男 2.女			
	氏名 (氏)		(名)	個人番号 (12桁)								
続柄	職業	収入 (年収)	円	住所	1.同居 2.別居	別居の場合 〒		備考				
被扶養者 になった日	9.令和	年	月	日	被扶養者で なくなった日	9.令和	年	月	日	理由 (年 月 日)	回収 区分	添付 返不 能減 失

被扶養者でない配偶者を有する ときに記入してください。	配偶者の 年間収入	円	被保険者の 年間収入	円
--------------------------------	--------------	---	---------------	---

C そ の 他 の 被 扶 養 者 欄	(フリガナ)		生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	性別	1.男 2.女			
	氏名 (氏)		(名)	個人番号 (12桁)								
続柄	職業	収入 (年収)	円	住所	1.同居 2.別居	別居の場合 〒		備考				
被扶養者 になった日	9.令和	年	月	日	被扶養者で なくなった日	9.令和	年	月	日	理由 (年 月 日)	回収 区分	添付 返不 能減 失

C そ の 他 の 被 扶 養 者 欄	(フリガナ)		生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	性別	1.男 2.女			
	氏名 (氏)		(名)	個人番号 (12桁)								
続柄	職業	収入 (年収)	円	住所	1.同居 2.別居	別居の場合 〒		備考				
被扶養者 になった日	9.令和	年	月	日	被扶養者で なくなった日	9.令和	年	月	日	理由 (年 月 日)	回収 区分	添付 返不 能減 失

C そ の 他 の 被 扶 養 者 欄	(フリガナ)		生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	性別	1.男 2.女			
	氏名 (氏)		(名)	個人番号 (12桁)								
続柄	職業	収入 (年収)	円	住所	1.同居 2.別居	別居の場合 〒		備考				
被扶養者 になった日	9.令和	年	月	日	被扶養者で なくなった日	9.令和	年	月	日	理由 (年 月 日)	回収 区分	添付 返不 能減 失

令和 年 月 日 提出

事業所 所在地	〒	-
事業所 名称		
事業主 氏名	(印)	
電話番号	()

認定(削除) 年月日	年 月 日
---------------	-------

受付年月日

社会保険労務士の代行者印	
(印)	

東京都報道事業健康保険組合

国内居住要件の例外及び添付書類について

【被保険者の方へ】

被扶養者が日本国内に居住していない場合、被扶養者が以下いずれかの要件に該当するか確認のうえ、該当する番号を表面の被扶養者欄の備考欄に記入し、証明書類を添付してください。

なお、証明書類が外国語で作成されたものであるときは、その書類に翻訳者の署名がされた日本語の翻訳文の添付が必要です。

番号	要件	証明書類の例
①	外国において留学をする学生	査証、学生証、在学証明書、入学証明書等の写し
②	外国に赴任する被保険者に同行する者	査証、海外赴任辞令、海外の公的機関が発行する居住証明書等の写し
③	観光、保養またはボランティア活動その他就労以外の目的で一時的に海外に渡航する者	査証、ボランティア派遣期間の証明、ボランティアの参加同意書等の写し
④	被保険者が外国に赴任している間に当該被保険者との身分関係が生じた者であって、②と同等と認められる者	出生や婚姻等を証明する書類等の写し
⑤	①から④までに掲げるもののほか、渡航目的その他の事情を考慮して日本国内に生活の基礎があると認められる者	個別に判断することとなりますので、当健康保険組合までお問い合わせください

記入方法 | 記入例を参考に次の事項に注意のうえご記入ください。

個人番号	個人番号の記入は不要です。
続柄	被保険者との続柄を「父」、「母」、「長男」、「長女」等記入してください。
職業	その実態がわかるように、「高校2年」、「無職」、「パート」、「アルバイト」、「年金受給者」等記入してください。
収入（年収）	前年度の収入額を記入してください。なお、自営業の方は所得額を記入してください。
住所	同居の場合は「1.同居」を○で囲み、住所は記入不要です。別居の場合は「2.別居」を○で囲み、住所を記入してください。
被扶養者になった日	被保険者資格取得届と同時に加入する方は資格取得日を記入し、その後追加となる方は「出生日」等、事実の発生した日を記入してください。
被扶養者でなくなった日	死亡、離婚による場合については「死亡日又は離婚日の翌日」、就職等による場合については「就職日等」（当該事由が発生した日）を記入してください。
理由	事実の発生した日付を記入のうえ、被扶養者になったときは「婚姻」、「離職」、「出生」等、被扶養者でなくなったときは「就職」、「死亡」、「収入増」等の事実を具体的に記入してください。
年間収入欄	配偶者が被扶養者となっていない場合はそれぞれの前年度における年間収入額を記入してください。なお、配偶者が自営業である場合は、所得額を記入してください。

【この届出に添付して提出するもの】

続柄	収入状況	扶養関係 現況書	収入確認ができるもの			学生証 (写)	住民票 (世帯全 員)	扶養するに至った理由			
			課税証明書 非課税証明書	給与明細 3ヶ月分(写)	年金振込 通知書(写)			退職	婚姻	雇用保険 受給終了	その他
妻	なし							○ 退職票の 写し 退職証明 書等	○ 婚姻受 理証明 書 戸籍謄 本等	○ 雇用保険 受給者証 の写し	○ 各々の状 況により書 類が異なり ます
	あり		○ (自営業)	○ (パート・アルバイト)	○ (年金受給者)						
夫	なし	◎	◎								
	あり	◎	○ (自営業)	○ (パート・アルバイト)	○ (年金受給者)	○ (学生の場合)					
子	16歳未満										
	学生 (夜間・ 通信除く)					○ (高校生を除く)					
	16歳以上	◎	○ (自営業)	○ (パート・アルバイト)	○ (年金受給者)		◎				
父 母 祖 父母	なし	◎	◎				◎				
	あり	◎		○ (パート・アルバイト)	○ (年金受給者)						
兄 姉 弟 妹 孫	なし	◎	◎				◎				
	あり	◎	◎	○ (パート・アルバイト)	○ (年金受給者)	○ (学生の場合)	◎				
その他	各々の収入、生活状況により添付書類が異なりますので、その都度ご相談ください。										

※ 夫婦共同扶養の場合は、配偶者の前年度収入のわかるもの(源泉徴収票、確定申告書の写し等)を添付してください。

※ 認定対象者が被保険者と同一の世帯に属していない場合

上記の書類のほかに、生計援助を証明できるものとして「通帳の写し」、「銀行振込の写し」、「現金書留送付の写し」のいずれかを添付してください。(手渡しは不可)

※ 状況により証明書等を追加で提出していただく場合がありますのでご了承ください。